

農業技術センターニュース

目 次			
非辛みシシトウの品種登録を出願	・・・ 1	緑茶ティーバッグ製品用荒茶の簡易製茶法	・・・ 4
非辛みシシトウの成分含有量の推移	・・・ 2	ハウス夏作における播種・定植時期および日長の違いがニラの抽だいに及ぼす影響	・・・ 5
青果ユズの輸出に向けた残留農薬分析	・・・ 3	アザミウマ類の画像診断技術の開発	・・・ 6



非辛みシシトウの品種登録を出願



図 ネーミング募集ポスター

注) 南放セラー広告株式会社作成
公募期間は終了

写真 非辛みシシトウ果実

注) 農業技術センターハウスで11月撮影

高知県の重要な園芸品目であるシシトウは、高温や乾燥といった栽培中のストレスにより果実に辛みを生じることが知られています。そこで、どのような栽培環境でも辛み果にならないシシトウを新たに育成しました。令和4年3月に品種登録出願し、令和4年7月28日に出願公表となりました。非辛みシシトウのブランド名(商標)は県民にとって親しみのあるネーミングとなるよう一般公募しました(図)。今後は段階的に生産拡大を図り、本格的な生産販売は

令和5年の冬以降を目指しています。果実品質や収量は従来シシトウと同程度でありながら辛みに当たることがないので、幅広い世代に安心して食べていただける品種になると期待しています(写真)。

本研究は、内閣府地方大学・地域産業創生交付金「“IoP(Internet of Plants)”が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化」の助成を受けたものです。

(園芸育種担当 尾崎 耕 088-863-4916)